

授業科目

中枢神経系理学療法学 (小児)

担当教員名 正木 光裕、犬飼 康人、小島 翔	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	4	時間数	120

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

運動の発達、国際生活機能分類、発達理論、脳性麻痺等の小児疾患および小児理学療法に関する講義、実技練習を通じた演習を行う。

授業の目的

運動の発達、国際生活機能分類、発達理論、脳性麻痺等の小児疾患および小児理学療法を学習し、実際の臨床場面でリハビリテーションを実施できるようになることを目的とする。

学習目標

発達理論、運動発達、国際生活機能分類を学習し、小児理学療法に必要な知識を身につける。また、脳性麻痺等の小児疾患や、これらの小児疾患に対する評価と運動療法を学習することで小児理学療法について理解を深める。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	小児理学療法総論 (1)	講義：原始反射、姿勢反応、発達検査	正木 光裕
2	小児理学療法総論 (2)	講義：原始反射、姿勢反応、発達検査	正木 光裕
3	小児理学療法に必要な運動学	講義：筋の作用、重心、足圧中心、モーメント	正木 光裕
4	小児理学療法に必要な神経科学	講義：姿勢・運動の制御、発達・障害と脳の可塑性	正木 光裕
5	小児のロボティクスリハビリテーション	講義：評価機器、トレーニング機器	正木 光裕
6	NICUにおける小児理学療法	講義：NICUにおける小児理学療法	正木 光裕 他
7	人間発達学 (1)	講義、演習：背臥位における運動の発達	正木 光裕
8	人間発達学 (2)	講義、演習：腹臥位における運動の発達	正木 光裕
9	人間発達学 (3)	講義、演習：座位、立位、歩行における運動の発達	正木 光裕
10	国際生活機能分類	講義、演習：環境、運動課題の調整	正木 光裕
11	発達理論	講義、演習：神経成熟理論、ダイナミックシステムズ理論、神経細胞集団選択理論	正木 光裕
12	運動療法の基礎	講義、演習：筋力トレーニング、ストレッチング、運動学習	正木 光裕
13	脳性麻痺の発症原因と予後予測	講義、演習：早産児、General Movement、Gross Motor Function Classification System	正木 光裕
14	脳性麻痺の運動療法 (1)	講義、演習：痙直型両麻痺	正木 光裕
15	脳性麻痺の運動療法 (2)	講義、演習：痙直型片麻痺	正木 光裕
16	脳性麻痺の運動療法 (3)	講義、演習：痙直型四肢麻痺	正木 光裕
17	脳性麻痺の運動療法 (4)	講義、演習：失調型	正木 光裕
18	脳性麻痺の運動療法 (5)	講義、演習：ジスキネジア型	正木 光裕
19	その他の小児疾患の運動療法 (1)	講義、演習：二分脊椎	正木 光裕
20	その他の小児疾患の運動療法 (2)	講義、演習：ペルテス病、先天性股関節脱臼、骨形成不全症、軟骨無形成症、先天性多発性関節拘縮症	正木 光裕
21	その他の小児疾患の運動療法 (3)	講義、演習：筋ジストロフィー症、染色体異常	正木 光裕

22	小児理学療法のすすめ方と家族への理解	講義、演習：評価から効果判定まで	正木 光裕
----	--------------------	------------------	-------

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	イラストでわかる小児理学療法	上杉雅之 他	医歯薬出版株式会社	2013年	4,200円+税	
参考書						
その他の資料	授業中に配布するプリント					

評価方法

- ・期末試験（筆記・実技）で評価する。なお、「小児」は筆記（2/3）、実技（1/3）の採点配分とする。

履修上の留意点

- ・当科目は、「成人」と「小児」の2部に分かれており、評価は2部の総合で評定される。
- ・演習時間でなくても、実技練習が時間内で部分的に行われることがあり、実施に適切な服装での参加を希望する。

オフィスアワー・連絡先

正木光裕：E 212 masaki@nuhw.ac.jp
 授業開始時に詳細を連絡する。